


抗菌性

ロボフロアーが持つ抗菌性能は、耐久性に優れており、衛生的で清潔な医療福祉施設用床材として最適です。

医療福祉施設で求められる基本機能として、メンテナンス性能とともに、抗菌性能の要望が上げられます。ロボフロアーの抗菌は、環境や衛生基準の高い欧米で生まれた抗菌加工を採用しています。

特徴・性能

- 幅広い抗菌性能をもち、MRSA、肺炎桿菌、黄色ブドウ球菌などのグラム陽性菌や陰性菌、また真菌などのカビ類にも効果を発揮します。
(JIS基準における試験菌に対し殺菌活性を發揮し、「制菌」基準を満たします。)
- 水や洗剤を使ったクリーニングおよび、歩行による摩擦にも安定した抗菌性能を持続します。
(薬剤塗布による後加工ではありません。)
- 抗菌剤はスイス「SANITIZED AG」社が開発し欧米で認められた薬剤です。
(アメリカ環境保護局、食品医薬品局など欧米で安全性が充分確認され、使用が認められた抗菌剤です。)



*Sanitized® is a registered trademark of SANITIZED AG License No 2893.04

ロボフロアーの抗菌性能は何度も繰り返し洗っても、製品の耐用年数が尽きるまで高い抗菌効果を維持します。

ロボフロアーは医療福祉施設での要求性能を満たす耐久性、防水性、抗菌性に優れた床材です。

抗菌効果に対する測定結果

■試験方法/JIS L 1902 定量試験(菌液吸収法)

洗濯方法はSEK認証基準に定める「洗濯回数5回」の製品に対する方法

ロボフロアー タイル	静菌活性値		殺菌活性値	
	洗濯前	洗濯後	洗濯前	洗濯後
黄色ブドウ球菌	6.2	6.2	3.4	3.4
MRSA	5.9	6.0	3.0	3.0
肺炎桿菌	5.4	6.4	2.3	3.3

ロボフロアー シート	静菌活性値		殺菌活性値	
	洗濯前	洗濯後	洗濯前	洗濯後
黄色ブドウ球菌	6.2	5.9	3.4	3.1
MRSA	6.1	5.7	3.4	3.1
肺炎桿菌	6.2	5.1	3.4	3.3

静菌活性値は2.2以上で抗菌・防臭性能を表す。殺菌活性値は0以上で制菌性能を表す。

※上記の試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

参考 主な菌の説明

●黄色ブドウ球菌

ブドウの房のようなかたまりを形成する球状のグラム陽性細菌で、人間や動物の皮膚、消化管などに存在しています。皮膚に常在する種類は、靴下の悪臭の原因となっています。

●MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)

MRSAは、Methicillin-Resistant Staphylococcus Aureusの略語。抗生物質「メチシリン」に対する薬剤耐性を獲得した(つまり、薬剤の効果がない)黄色ブドウ球菌のこと。実際はメチシリン以外のペニシリン系、セフェム系抗生物質に対しても耐性を示す多剤耐性菌です。抵抗力の低下した患者に感染して肺炎・腸炎などをおこし、いったん発病すると有効な抗生物質が極めて限定されるため治療が困難となることがあります。

●肺炎桿菌

広く自然界に存在し、人の鼻・咽喉や腸管に常在する菌で、健康人には無害。しかし、しばしば病院感染を起因として、肺炎、敗血症をもたらす場合があります。